

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
堀江 孝至

〈編集委員〉

和泉 徹
小川 聡
巽 浩一郎
永井 良三
橋本 修
平山 篤志
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔
(五十音順)

本号の特集「慢性炎症と循環器疾患」は様々な心血管系疾患の発症、進展における慢性炎症の意義を論じていて興味深い。特に動脈硬化との関係に注目が集まるが、高齢化の現代において罹患率が急上昇している心房細動についても、その発症に関わる心房筋リモデリングあるいは左房内血栓形成と炎症とは無縁ではなく、新しい治療標的として注目される。

さて、その心房細動治療において最も重要なのが抗血栓療法である。これまでワルファリンが唯一の抗凝固薬であったが、適応例に十分な処方が行われていないという現実がある。ワルファリンには、患者ごとに至適用量が異なり、ビタミンKを多く含む食物(納豆やクロレラ、青汁など)の影響を大きく受け、薬剤相互作用への注意が必要で、定期的な血液モニタリングによる用量調節が必要といった煩雑さがある。そうしたなかで、直接トロンビン阻害薬や第Xa因子阻害薬など、ワルファリンに代わる新しい抗凝固薬の開発が進められ、ようやく3月には直接トロンビン阻害薬ダビガトランの市販が始まった。その背景には、国際共同で実施されたRE-LY試験(2009年)で、ワルファリンに比べて出血事象を増加することなく、脳卒中や全身性塞栓症発症率を同等もしくはそれ以上に低下させたという事実がある。今後、心房細動診療においてダビガトランによる抗凝固療法が進むことになろう。しかし、日本人における安全性と有効性は未だ確認された訳ではなく、重篤な出血事例が報告されている現状を鑑み、日本循環器学会「心房細動治療(薬物)ガイドライン(2008年改訂版)」では適正使用を奨めるため、新たに「心房細動における抗血栓療法に関する緊急ステートメント」を準備している。

(小川 聡)

呼吸と循環(第59巻 第9号)

2011年9月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

2011 年年間購読料
(冊子のみ 31,800 円 冊子+電子版 41,400 円)
(電子版/個人 31,800 円 電子版/共有 36,570 円)
(税込み、配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 樋川・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。